



平成25年9月30日号

おたより **大地**
代表 鈴木 宗男

応援団会報誌 発行日不定 発行：新党大地
札幌市中央区南1条西5丁目17-2
プレジデント松井ビル1205号 新党大地
電話：011-251-5351

大地塾 9 月例会のご報告と御礼

平素より大変お世話になり、誠にありがとうございます。

去る 9 月 24 日に開催いたしました大地塾 9 月例会では、130 名の方にご来場をいただき盛会裡に終了させて頂きました。

急なご案内にも関わらず、多くの方にお集まりいただき心より感謝申し上げます。

また、急速、森元総理が大地塾に駆けつけて下さり、日露関係についてお話を頂きました。

[9 月 25 日ムネオ日記より抜粋]

18 時半からの札幌大地塾での森元総理の講演は出席者に大きな感銘を与えた。

私のところに多くの人から「森元総理の現実的北方領土問題の解決に向けたお話は鈴木さんの考えと一緒に判りやすかったです。極東アジアにおける日露の協力関係強化は、世界に大きく貢献するものです。北方領土問題もプーチン大統領のおっしゃる『引き分け』の意味をしっかりと受け止め、四島問題をどうしたら解決できるか英知(えいち)を出すべきです」といった声が沢山寄せられた。

森元総理が行ってきた北方領土交渉に私もいくばくかの関与をさせて戴いたことに感謝したい。橋本龍太郎総理・小淵恵三総理、そして森喜朗総理と、この時代は日露関係も良好で信頼関係があった。日露関係が強固な時、中国も韓国も静かであったことを知るべきである。

同時に、北方領土問題解決は森元総理が進めてきたやり方を今一度やって行くしかないのである。特に国家主権・領土問題に関する判断は両国の最高首脳が決断しかないのである。

外交には相手がある。お互いの名誉と尊厳がかかっている。日本が勝った、いやロシアが勝ったという外交はない。お互い良かったと言える結果を作るしかない。

森元総理の一挙手一投足(いっきょしゅいつとうそく)はこれからも目が離せられない。何と云っても安倍首相のことを一番心配し、後見人を自負している人なのだから。

大地塾 10 月例会のご案内



大地塾 10 月例会

【と き】平成 25 年 10 月 21 日(月) 18:30~

【場 所】かでの 2・7 730 号室 (札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

【参加費】応援団・党員：無料 / 一般：1,000 円

【講 師】新党大地 代表 鈴木宗男

【定 員】60 名

【締 切】10 月 17 日(木)までにご返信願います。



お問い合わせ先 新党大地 011 251-5351

大地塾 10 月例会に参加お申込の方は、下記 よりお申込願います。



ウオーク
&
トーク

ウォーク & トーク in 札幌!
10 月 20 日(日) 14:00~15:00
狸小路 4 丁目~大通公園付近